

(様式7)

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表：令和6年3月22日

事業所名 エコルド盛岡茶畑教室

保護者等数(児童数) 21 回収数 10 割合 47.6%

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	80.00%	20.00%			
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	40.00%	60%			
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	60%	30%	10%		・建物2階のため階段がありますが、必要に応じて手をつなぐ等の方法で対応しております。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	100%				
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	90%	10%		・長時間利用の時は楽しい活動を考えてくれて嬉しいです。	・課外活動も実施しておりますので、積極的な参加をお待ちしております。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	10%	60%	30%		・今後、検討していきます。
	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	90%	10%			
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	90%	10%			

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%				
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	50%	40%	10%		・今年度は夏に『エコルド交流会』(保護者懇談会、ミニ研修)を実施いたします。来年度も実施予定です。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	70%	30%		・特に苦情や困りごとは起こっていないので、予防的に支援していただいております、不自由を感じずにサービスを使用させていただきます。	・申し出があった際は迅速かつ適切に対応させていただきます。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%				
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	80%	20%			・ホームページにて掲載している事を、保護者に周知してまいります。
	14	個人情報に十分注意しているか	90%	10%			
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	60%	40%			・契約時にも説明するように、徹底してまいります。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	60%	40%			・毎月実施の避難訓練について、Ecold LINKやブログで報告しております。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	80%	20%			
	18	事業所の支援に満足しているか	90%	10%		・職員の皆さんの細やかな配慮のおかげもあり、子どもの成長を感じられています。お忙しい中いつもありがとうございます。 ・いつもありがとうございます。	

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

(様式3)

## 保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和6年3月22日

事業所名 エコルド盛岡茶畑教室

保護者等数(児童数) 12 回収数 8 割合 66.6%

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	87.50%	12.50%			・長期休みなどには公園に行くなど、思いっきり身体を動かしたり自然に触れたりする機会があると思います。	・休日/学校休業日の際は、可能な範囲で課外活動を実施しております。今後も企画し、案内していきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	62.50%	37.50%			・作業療法士の個別指導が、問題点がわかり助かりました。新しい方が入ってくるとありがたいです。 ・個別療法を再開して欲しい。	・個別訓練の終了、申し訳ありませんでした。体制が整うまでは『集団療育』をメインに進めてまいります。個々のニーズ把握、そこに向けた支援も行います。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	100%					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	87.50%	12.50%				
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	100%					
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%					
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%					
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	75%	12.50%	12.50%		・活動がルーティン化しているのは子どもにとって分かりやすいと思いますが、数年通っていると物足りなさもあつたりするかな?と感じています。夏休みの調理は好評でした。平日は無理でも、長期休みなどにいろんな活動ができればいいと思います。	・毎日実施の運動療育/ICT療育以外の活動も取り入れ、子ども達が飽きずに活動できるように考えていきます。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	25%	12.50%	12.50%	50%		・今後、検討していきます。
10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%						

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	100%					

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	50%	12.50%	12.50%	25%		・日々のEcold LINKを通じての助言に加え、ブログの周知等で支援をしています。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	87.50%	12.50%				
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%					
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12.50%	12.50%	25%	50%	・個人的には今のままで十分満足しているので、そのまま大丈夫です。	・今年度は夏に『エコールド交流会』（保護者懇談会、ミニ研修）を実施いたします。来年度も実施予定です。
	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	87.50%	12.50%			・話を聞いてくれたり、幼稚園ともどうしていけばいいか話し合ってくれたり、とても感謝しています。	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	87.50%	12.50%				
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	75%	12.50%	12.50%			
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	87.50%			12.50%		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	75%	12.50%		12.50%		・契約時にも説明をするように徹底いたします。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	37.50%	25%		37.50%		・毎月実施の避難訓練について、Ecold LINKやブログで報告しております。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	87.50%		12.50%		・すごく楽しみにしていて毎日エコールドさん行く？と言ってきます。	
	23	事業所の支援に満足しているか	100%				・おかげさまで言葉も増えてきて本当にありがとうございます。 ・個別療法を再開して欲しい。	・個別訓練については2に記載の通りです。

\*1 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

\*2 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

\*3 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

\*4 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。